

## 社会学専攻大学院生 業績・略歴一覧

### [項目内容]

- [1] 論文（査読有。かつ単著かファースト・オーサーのもの）
- [2] 論文（上記以外の論文。本の分担執筆も含む）
- [3] 学会発表（海外・全国・地域の各学会）
- [4] 博論構想発表会での報告（専攻内もしくは同志社社会学研究学会）
- [5] 修士論文タイトル（未提出の人は予定タイトル）
- [6] 博士論文タイトル（あるいは研究テーマ。後期課程者のみ）
- [7] 非常勤講師、TA、チューターなど、教育・研究職歴
- [8] 調査報告書その他の執筆（社会調査実習報告書も含む）
- [9] 所属学会
- [10] 学歴・職歴その他

\* 以下、課程別に入学年度および氏名のアルファベット順による。

### [博士後期課程]

坂野 誠（バンノ マコト／Banno Makoto）

- [3] 2006 「民間人校長の研究——聞き取り調査をもとにして——」第58回日本教育社会学会（於大阪教育大学）
- 2008 「進学アスピレーションは加熱されるか（その1）——高等学校の習熟度別学習の取り組みから——」第60回日本教育社会学会（於上越教育大学）
- 2009 「進学アスピレーションは加熱されるか（その2）——高等学校の習熟度別学習の取り組みから——」第61回日本教育社会学会（於早稲田大学）
- 2010 「習熟度別クラス編成は何をもたらしたか——ある高等学校の習熟度別学習の取り組みから——」第69回日本教育学会（於広島大学）
- 2011 「高校生はなぜ勉強するのか——普通科中位校の調査から——」第70回日本教育学会（於千葉大学）
- 2011 「習熟度別クラス編成授業と進学アスピレーション——ある高等学校の取り組みから——」第18回日本子ども社会学会（於明星大学）
- 2012 「現代高校生の進学行動分析」第71回日本教育学会（於名古屋大学）
- 2012 「高校生の進学アスピレーションと学習行動」第64回日本教育社会学会（於同志社大学）
- 2014 「四年制大学進学希望の内実——3時点調査における変化——」第66回日本教育社会学会（於松山大学）
- 2015 「進学行動の変遷——3時点調査から、意識の与える影響に着目して——」第74回日本教

育学会（於お茶の水女子大学）

- [5] 「民間人校長の研究」（放送大学大学院修士論文）
- [6] 「習熟度別学習と進学アスピレーションについて」（2009 年度研究テーマ）
- [8] 2010 「PISA 調査から見た学習時間の研究——どのような生徒が勉強しないのか」尾嶋史章編『学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究（第2次報告）』：33-43.（科学研究費補助金〔基盤研究（B）〕「学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究：PISA データの分析を中心に」）
- 2013 「高校生はなぜ勉強するのか——階層構造と四大希望——」尾嶋史章・荒牧草平編『現代高校生の進路と生活——3 時点学校パネル調査からみた 30 年の軌跡——』：145-156.（科学研究費補助金〔基礎研究（B）〕「社会的不平等の形成過程に関する比較社会学的研究」）
- [9] 日本教育社会学会、日本教育学会、日本子ども社会学会
- [10] 高等学校教諭  
同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程（社会人）入学（2009）

金 政芸（キム ジョンウン／Kim Jeongwoon）

- [1] 2015 「外国人への寛容性と社会関係における多様性・親密性——JGSS-2008 のデータを用いて」『ソシオロジ』182：57-72.
- [2] 2011 「ナショナル・アイデンティティと他国意識——自国への愛着・自国優越意識・自国特別意識と他国への好感度」『同志社社会学研究』15：13-24.
- [3] 2010 「ナショナル・アイデンティティの形成と他国認知——欧米とアジアに対する好感度からみた自国への特別意識と優越意識」第 83 回日本社会学会大会（名古屋大学）
- 2012 「排外意識とパーソナルネットワーク——JGSS-2008 のデータから」第 63 回関西社会学会大会（皇學館大学）
- 2014 “Tolerance toward Foreigners and Diversity and Familiarity on the Relationships with Other People：using JGSS-2008 Data”（The EHESS France-Japan Foundation Workshop “Towards French-Japanese research collaborations in social sciences”）
- [4] 「外国人への排外意識の規定要因」（博論構想発表会 2011）  
「他者関係の構造と外国人への寛容性——JGSS-2008 のデータを用いて」第 19 回同志社社会学研究学会（2013）
- [5] 「ナショナリズムを求める人びと——権威主義・他者との連帯・他国への嫌悪感からみたナショナリズムの構造」（2010）
- [6] 「ネーションへの愛着の研究——非排他的なネーションへの愛着をもつための条件について」（研究テーマ）
- [7] [非常勤研究員]  
2013 公益財団法人 ひょうご震災記念 21 世紀研究機構研究調査本部主任研究員 [非常勤講師]

- 2011～ 神戸女学院文学部「社会統計学 (A)」(前期開講科目)
- 2011, 2012 島根大学法文学部「情報科学演習」(夏期集中講義)
- 2011～ 神戸女学院文学部「社会統計学 (B)」(後期開講科目)
- 2012 神戸女学院文学部「社会調査計画法」(前期開講科目)
- 2012 神戸女学院文学部「社会調査入門」(後期開講科目)
- 2012～ 神戸山手短期大学「日韓比較文化論」(後期開講科目)
- 2013～ 摂南大学「市場調査入門」(前期開講科目)
- 2013～ 摂南大学「社会の仕組み」(前期開講科目)
- 2015 島根大学「情報科学」(冬期集中講義)

[TA]

- 2008 年度 社会学演習Ⅲ (板垣竜太)
- 2009 年前期 社会調査入門 (尾嶋史章)
- 2010 年度 社会調査実習 (鶴飼孝造)
- 2010 年度 社会学演習Ⅲ (藤本昌代)
- 2012 年度 社会調査実習 (小林久高)
- 2014 年度 社会調査実習 (森川・中村)
- 2014 年度 社会学演習Ⅲ (尾嶋史章)

- [ 8 ] 2010 「大学生の教育満足感と大学生生活充実感を高める諸要因」『第 1 回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会：13-25.
- 2010 小林久高・金政芸「ワードを使った論文作成法——KT 法の概要」『2009 年度社会調査実習報告書 (担当教員：小林久高)』：281-98.
- 2011 「大学生の論理的思考および説明能力の向上感の規定要因」『第 2 回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会：1-9.
- 2011 小林久高・山本圭三・金政芸・猿渡壮「社会調査のためのエクセル利用法」『同志社社会学研究』15：77-96.
- 2012 「女子大学生の採用コースを規定する要因」『第 3 回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会：25-37.
- 2012 「大学生の論理的思考および説明能力の向上感の規定要因」『2011 年度 社会学部 FD 研究会』同志社大学：18-25.
- 2012 「Excel VBA を使用した入力データのチェックプログラム」『2011 年度社会調査実習報告書 (担当教員：小林久高)』：321-344.
- 2013 山本圭三・金政芸・猿渡壮「Excel VBA を使用した入力データのチェックプログラム——Data Checker for Social Research」『同志社社会学研究』17：51-74.
- 2013 「大学および学部への愛着の規定要因」『第 4 回社会学部卒業時調査報告書』同志社大学社会学部：59-72.
- 2013 小林久高・金政芸・西岡暁廣・猿渡壮「ワードを使った論文作成法 (Word 2010 Ver.)」

- 『2013 年度社会調査実習報告書（担当教員：小林久高）』：235-53.
- 2013 小林久高・猿渡壮・金政芸・西岡暁廣・山本圭三「エクセル入門（Excel 2010 Ver.）」  
『2013 年度社会調査実習報告書（担当教員：小林久高）』：255-83.
- 2013 「大学および学部への愛着の規定要因」『2012 年度 社会学部 FD 研究会』同志社大  
学：24-30.
- 2014 『過疎と都市への集中の両極化が進む中でのコミュニティづくり 研究調査報告書』公益  
財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構（コラム以外を執筆）
- [ 9 ] 日本社会学会、関西社会学会
- [10] 同志社大学文学部社会学科卒業（2008）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程修了（2010）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程入学（2010）  
専門社会調査士（2011）

岡本 洋一（オカモト ヨウイチ／Okamoto Yoichi）

- [ 2 ] 2011 「戦後日本における世代形成——消費社会と世代——」『同志社社会学研究』15；pp.43-56  
2013 『『都心回帰』時代の大都市中心部の地域住民組織——大阪市北区済美地区の事例』『評論  
・社会科学』104；pp.1-50（共著：丸山真央・岡本洋一）  
2014 『『都心回帰』下の大阪市の都心地区における地域生活と住民意識——北区済美地区での調  
査をとおして』『評論・社会科学』110；pp.21-67（共著：丸山真央・岡本洋一）
- [ 3 ] 2015 「社会的に構成される世代——団塊世代を例に」第 66 回関西社会学会大会（立命館大学）  
2015 「高齢化した団塊世代をマス（団塊）から個へ解体する——類型化過程と残余の人々」第  
88 回日本社会学会大会（早稲田大学）  
2015 「社会的に構成される世代と世代間葛藤の変化——カテゴリー化されたコーホート間の葛  
藤」（法政大学）
- [ 4 ] 「戦後社会の編成と構築される世代——団塊世代を例に」博論構想発表会（2012）「社会的に構成  
される世代——団塊世代を例に構成の変化をみる」第 21 回同志社社会学研究学会（2015）
- [ 5 ] 「近代化と団塊：世代連関〈未来への確信〉とその蹉跌——エンプロイ化とその規範としての  
〈努力〉からみる——」（2011）
- [ 6 ] 「共通体験にもとづく内発的世代から記号として構成される世代へ——団塊世代を例に」（研究テ  
ーマ）
- [ 7 ] 2003～2004 大阪産業大学非常勤講師（人間環境学部「広告論」）  
2012 年度 社会調査実習（丸山真央）TA  
2013 年度 社会調査実習（時田アリソン）TA
- [ 8 ] 「社会調査実習」報告書（2012）  
「社会調査実習」報告書（2013）
- [ 9 ] 日本社会学会、関西社会学会、社会・経済システム学会

- [10] 同志社大学文学部英文学科卒業  
 広告会社勤務（1974～2007）  
 同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程修了（2011）  
 同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻後期課程入学（2011）

**猿渡 壮**（サルワタリ タケシ／Saruwatari Takeshi）

- [ 2 ] 2012 「基層的な連帯の感覚と投票への参加——投票参加の深層要因に関する試論的研究」『同志社社会学研究』16：71-79.  
 2014 「幽霊と参加」『評論・社会科学』110：1-19.（共著：小林久高・猿渡壮）  
 2015 「ボランティア活動への参加をもたらすもの」『評論・社会科学』114：35-51.
- [ 3 ] 2011 「投票参加の深層要因——儀礼的参加モデルの試論的検討——」第84回日本社会学会大会  
 2012 「若者におけるボランティア活動意欲の規定要因——集団への愛着と連帯経験を通じた社会化」第85回日本社会学会大会  
 2014 “An Empirical Analysis of the Effect of Social Ties on Volunteering”（The EHESS France-Japan Foundation Workshop “Towards French-Japanese research collaborations in social sciences”）  
 2016 「住民運動への参加志向の規定要因——時代による変化に注目して」第67回関西社会学会大会  
 2016 「社会階層がボランティア活動に与える影響に関する経験的検討——文化的豊かさに注目して」同志社社会学会  
 2016 「NPOを対象とした調査票調査の設計——組織内・組織間ネットワークに注目して」第52回経済社会学会大会  
 2016 「ボランティア活動への参加と文化的豊かさ」第89回日本社会学会大会
- [ 4 ] 「現代日本における社会的連帯と公共性の諸相」（博士論文構想発表会 2012）  
 「現代日本の政治参加と社会参加に関する研究」（博士論文構想発表会 2015）
- [ 5 ] 「投票参加の深層要因——儀礼的参加モデルの試論的検討——」（2011）
- [ 6 ] 「政治活動および社会活動に関する実証的研究」（研究テーマ）
- [ 7 ] [非常勤講師など]  
 2011～2012 鳥根大学法文学部「情報科学演習」（夏季集中講義）  
 2011～ 京都女子大学現代社会学部「データ処理論Ⅱ」（秋学期開講科目）  
 2011～2014 大阪人間科学大学人間科学部「社会統計学」（秋学期開講科目）  
 2011～2014 大阪人間科学大学人間科学部「社会調査技術」（秋学期開講科目）  
 2012～ 京都女子大学現代社会学部「データ処理論Ⅰ」（春学期開校科目）  
 2012～2014 大阪人間科学大学人間科学部「社会調査実習」（通年科目）  
 2014～ 帝塚山大学文学部「現代社会のしくみ A」（春学期開校科目）  
 「現代社会のしくみ B」（秋学期開講科目）

- 2015～ 京都女子大学現代社会学部「社会調査法Ⅲ」（春学期開講科目）
- 2015 島根大学法文学部「社会調査Ⅰ」「社会調査Ⅱ」（夏季集中講義）
- 2015～2016 同志社大学 高等教育・学生研究センター特別研究員（DC）
- [TA]
- 2008年度 社会学演習Ⅲ（BRUCE WHITE）
- 2011年度 社会学演習Ⅲ（小林久高）
- 2011年度 社会学演習Ⅲ（板垣竜太）
- 2012年度 社会学演習Ⅲ（小林久高）
- 2013年度 社会学演習Ⅲ（小林久高）
- 2014年度 社会学演習Ⅲ（小林久高）、社会統計学（小林久高）、情報社会学（藤本昌代）
- [ 8 ] 2010 「大学生生活における諸経験と卒業生の将来展望」『第2回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会：51-64.
- 2010 「エクセル入門」『同志社大学社会調査実習報告書 2009年度 大学生社会意識調査』：257-279.（共著：小林久高・猿渡壮・山本圭三）
- 2011 「就職活動が大学生生活にもたらす影響」『第3回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会：39-48.
- 2011 「社会調査のためのエクセル利用法」『同志社社会学研究』15：77-96.（共著：小林久高・山本圭三・金政芸・猿渡壮）
- 2012 「Excel VBA を使用した入力データのチェックプログラム——Data Checker for Social Research」『同志社社会学研究』17：51-73.（共著：山本圭三・金政芸・猿渡壮）
- 2013 「大学生の職業的価値意識」『第4回社会学部卒業時調査報告書』：43-57.
- 2013 「ワードを使った論文作成法（Word 2010 Ver.）」『同志社大学社会調査実習報告書 2012年度 大学生社会意識調査』：235-253.
- 2013 エクセル入門（Excel 2010 Ver.）」『同志社大学社会調査実習報告書 2012年度 大学生社会意識調査』：255-283.
- 2014 「研究資料の検索と収集の基礎」『同志社社会学研究』18：27-38.（共著：山本圭三・張曉霖・猿渡壮）
- [ 9 ] 日本社会学会、ソシオロジ、関西社会学会、経済社会学会
- [10] 東京都立八王子東高等学校卒業（2004）
- 同志社大学文学部社会学科社会学専攻卒業（2008）
- 同志社大学大学院社会学研究科博士前期課程修了（2011）
- 同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程入学（2011）
- 専門社会調査士（2011）

西岡 暁廣（ニシオカ アキヒロ／Nishioka Akihiro）

- [ 2 ] 2014 「厳罰意識の構造」『同志社社会学研究』18：11-25.

- [5] 「厳罰志向に関する社会学的研究——デュルケム社会学的観点による理論的・歴史的・実証的検討——」
- [7] [非常勤講師]
- 2013 島根大学法文学部「情報科学演習 A 1」(夏季集中講義)
- 2014 島根大学法文学部「情報科学演習 A 1」(夏季集中講義)
- 2014 摂南大学経営情報学部「市場調査実習」(通年科目)
- 2015 島根大学法文学部「情報科学演習 A 1」(夏季集中講義)
- 2015 摂南大学経営情報学部「市場調査実習」(通年科目)
- [TA]
- 2011 年度 社会調査実習 (小林久高)・社会調査実習 (丸山真央)
- 2013 年度 社会調査実習 (小林久高)
- 2014 年度 社会調査実習 (DEBNAR MILOS)
- 2015 年度 社会調査実習 (中村圭)
- 2015 年度 社会学演習Ⅲ (小林久高)
- [8] 2013 「ワードを使った論文作成法 (Word 2010 Ver.)——KT 法の概要」『同志社大学 社会調査実習報告書 21 2012 年度大学生社会意識調査』235-253 頁 (共著:小林久高・金政芸・西岡暁廣・猿渡壮).
- 2013 「エクセル入門 (Excel 2010 Ver.)」『同志社大学 社会調査実習報告書 21 2012 年度大学生社会意識調査』255-283 頁 (共著:小林久高・猿渡壮・金政芸・西岡暁廣・山本圭三).
- [9] 関西社会学会
- [10] 同志社大学社会学部社会学科卒業 (2010)
- 同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程修了 (2013)
- 同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻後期課程入学 (2013)

呉 仲元 (オ ジュンウォン / Oh Joongwon)

- [5] 2009 「在日朝鮮人の民族意識について——京都朝鮮第二初級学校を中心に——」(龍谷大学大学院修士学位論文)
- 2014 「1950 年代、京都における朝鮮人社会について——京都市田中地区を事例に——」(同志社大学グローバルスタディーズ研究科修士学位論文)
- [8] 2009 「書評:小熊英二・姜尚中編『在日一世の記憶』(集英社新書、2008)」『龍谷大学経済学論集』49(1):69-71.
- 2008 「書評:田中宏・板垣竜太編『日韓新たな始まりの 20 章』」『社協京都会報』10:58-60.
- 2014 「田中地区の在日朝鮮人の概要」板垣竜太編『京都市田中地区の在日朝鮮人と民族教育』(同志社大学社会学部板垣ゼミ報告書):1-16.
- [7] [TA]
- 2014 年度 社会学演習Ⅱ (板垣竜太)

- [10] 立命館大学経済学部経済学科卒業  
居酒屋くれしま勤務（1982～1997）  
京都朝鮮第2 初中級学校勤務（1998～2001）  
龍谷大学大学院経済学研究科博士前期課程修了（2004）  
同志社大学大学院グローバルスタディーズ研究科博士前期課程修了（2014）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程入学（2014）

落合世津子（オチアイ セツコ／Ochiai Setsuko）

- [3] 2000 「失語症意志表示カードの試み」第59回日本公衆衛生学会総会（群馬）  
2001 「地域における失語症者への支援と課題——アンケート調査から——」第40回日本公衆衛生学会近畿地方会（大阪）  
2008 「高齢妊娠への健康支援の課題——妊婦教室参加者のアンケート調査から——」第67回日本公衆衛生学会総会（福岡）  
2010 「大阪府内における多胎育児サークル・教室の運営の現状と課題」第69回日本公衆衛生学会総会（東京）  
2013 「多胎育児支援教育の検討」第72回日本公衆衛生学会総会（津市）  
2016 「多胎育児のソーシャルキャピタル形成を促進する要素——多胎サークルメンバーのワークショップ『助けとなるもの』から」日本双生児研究学会第30回学術講演会（和光大学）  
2016 「多胎育児のソーシャルキャピタル形成を促進する要素—多胎サークルメンバーのワークショップ『困っていること』から」第57回日本社会医学会総会（草津市）  
2016 「多胎育児のソーシャルキャピタル形成を目指した多胎サークルと支援システムの検討—全国市区町調査から—」第75回日本公衆衛生学会総会（大阪）
- [4] 「多胎育児のソーシャルキャピタル形成を目指した多胎サークルと支援システムの構築を促進する要素——多胎サークルのワークショップ、保健・子育て機関調査とサークル活動事例より——」（博論構想発表会 2015）
- [5] 「高齢者世話付住宅の安全性と安心性への一考察」（花園大学大学院修士論文）
- [6] 「多胎育児のソーシャルキャピタル形成を目指した多胎サークルと支援システムの構築を促進する要素」（研究テーマ）
- [7] 2009年度～2014年度 藍野大学医療保健学部看護学科教授（地域看護学・公衆衛生看護学）  
2015年度 藍野大学医療保健学部特任教授（地域看護学・公衆衛生看護学）  
2016年度 平安女学院大学子ども教育学部非常勤講師（子どもの保健Ⅰa、b、子どもの保健Ⅱ）
- [8] 2000 「在宅失語症患者の地域リハビリテーションのあり方——患者・家族・市民の調査から」（財）大同生命『第6回地域福祉研究助成報告集』
- [9] 日本公衆衛生学会、日本公衆衛生看護学会、日本社会医学会、日本エイズ学会、日本双生児研究学会
- [10] 保健所保健師、短大教員、専門学校教員、大学教員



同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程入学（2014）

池田梨恵子（イケダ リエコ／Ikeda Rieko）

- [3] 2015 「看護師の資格を使用しない就職要因の検討——国立 X 大学看護学科卒業者へのインタビューを通じて——」第 45 回日本労務学会（法政大学）
- [5] 「看護系大学卒業者の資格取得後のキャリアパス——トップクラス看護系大学卒業者を事例として——」（2014）
- [6] 「看護師資格取得者の資格の展開とその要因の検討」（研究テーマ）
- [7] [TA]
  - 2013 年度 社会調査実習（藤本昌代）
  - 2013 年度 社会学演習Ⅲ（藤本昌代）
  - 2014 年度 社会学演習Ⅲ（藤本昌代）
  - 2015 年度 社会学演習Ⅲ（鯉坂学）
- [8] 2013 「社会調査実習報告書」
- [9] 日本労務学会
- [10] 京都大学医学部保健学科看護学専攻卒業（2010）  
同志社大学社会学部社会学科卒業（2012）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程修了（2015）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程入学（2015）

李 文（リ ブン／Li Wen）

- [2] 2015 「中国人留学生の友人ネットワーク」『同志社社会学研究』19: 47-63.
- [3] 2014 「中国人留学生の友人関係——集団意識と SNS 利用」第 65 回関西社会学会（富山大学）  
2014 「日中学生間の友人形成に関する理論的・実証的研究」第 87 回日本社会学会（神戸大学）  
2015 「在日中国人留学生のソーシャルネットワーク」香港アジア研究大会（香港珠海学院）
- [4] 「中国人留学生の友人ネットワーク」（博士論文構想発表会 2015）
- [5] 「中国人留学生の友人関係——ネットワーキングの視点から」
- [7] [TA]
  - 2013 年度 社会学概論（鵜飼孝造）
  - 2013 年度 社会学理論（鵜飼孝造）
  - 2015 年度 社会調査実習（DEBNAR MILOS）
  - 2015 年度 社会学演習Ⅱ（鵜飼孝造）
- [9] 日本社会学会、関西社会学会
- [10] 北方工業大学（中国）広告学科卒業（2009）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程修了（2015）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程入学（2015）

野々村元希 (ノノムラ モトキ/Nonomura Motoki)

- [2] 2015 「漱石とデュルケム——個人主義をめぐる」『同志社社会学研究』19; pp.33-45.
- 2016 「ネオリベラリズム・ナショナリズム・デモクラシー——現代政治の基本構図」『評論・社会科学』119; pp.81-102.
- [3] 2015 「デュルケムの『道徳的個人主義』について」第30回デュルケム/デュルケム学派研究会(文京学院大学)
- 2016 「『道徳的個人主義』の構造から見るデュルケム社会学の企図」第67回関西社会学会(大阪大学)
- [4] 2016 「『共存』の思想としてのデュルケム社会学」(博論構想発表会)
- [5] 2014 「デュルケムの道徳的個人主義について」
- [6] 「ネオリベラリズムと寛容に関する理論的・実証的研究」(2016年度 研究テーマ)
- [7] [TA]
  - 2013年度「社会学演習Ⅱ(西丸良一)」
  - 2014年度「社会学演習Ⅰ(DEBNAR MILOS)」
  - 2014年度「社会調査実習Ⅰ(小林久高)」
  - 2015年度「社会調査実習Ⅰ(小林久高)」
  - 2015年度「社会学演習Ⅲ(杉本久未子)」
  - 2016年度「社会調査実習Ⅰ(小林久高・山本圭三)」
- [9] 関西社会学会、デュルケム/デュルケム学派研究会
- [10] 岐阜県立岐阜北高等学校卒業(2009)
- [10] 同志社大学社会学部社会学科卒業(2013)
- [10] 同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学(2013)

金 汝卿 (キム ヨギョン/Kim Yeokyung)

- [5] 「祖国とは何か——在日脱北者のオーラルヒストリーからみるネイション/祖国」(2011)
- [7] [TA]
  - 2015年度 社会学演習Ⅲ(板垣竜太)
- [SA]
  - 2015年度 韓国の文化と変容(京都コンソーシアム科目)
- [8] 『京都市田中地区の在日朝鮮人と民族教育』2014年度板垣ゼミ報告書
- [9] 関西社会学会、朝鮮学校研究会、韓国・朝鮮文化研究会
- [10] 大阪産業大学人間環境学部文化環境学学士取得(2009)
- 京都大学大学院人間環境学研究科博士前期課程修了(2011)
- 同志社大学大学院博士後期課程入学(2015)

稲元 洋輔 (イナモト ヨウスケ / Inamoto Yosuke)

- [ 1 ] 2012 「運送業界におけるトラックドライバーの意識と労働環境」『工業経営研究』26. pp.53-61  
(共著：稲元洋輔・羽石寛寿)
- [ 3 ] 2011 「運送業界におけるドライバー意識と労働環境」第26回工業経営研究学会大会 (摂南大学)
- 2012 「運送業界に対する市民の認識度調査の研究」第27回工業経営研究学会大会 (佐賀大学)
- 2015 「市民からみたトラックドライバー—イメージの規定要因の検討—」第51回経済社会学会大会 (京都学園大学)
- [ 5 ] 「運送業界におけるトラックドライバーの労働実態と業界に対する社会的認識度」
- [ 6 ] 「職業の社会的地位がもたらす人間疎外について」(研究テーマ)
- [ 7 ] [TA]
  - 2012年度 基本情報処理Ⅰ (摂南大学)
  - 2012年度 基本情報処理Ⅱ (摂南大学)
  - 2015年度 社会学演習Ⅱ (尾嶋史章)
  - 2015年度 社会学演習Ⅲ (尾嶋史章)
  - 2016年度 社会学演習Ⅲ (尾嶋史章)
  - 2016年度 社会調査実習Ⅰ (尾嶋史章)
  - 2016年度 社会調査実習Ⅱ (尾嶋史章)
- [ 9 ] 経済社会学会
- [10] 京都両洋高等学校卒業 (2007)  
摂南大学経営情報学部経営学科卒業 (2011)  
摂南大学大学院経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程修了 (2013)  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程入学 (2015)

張 韜 (チョウ トウ / Zhang Tao)

- [ 1 ] 2011 張韜・竇心浩, 「關於日語專業學生就業意識的實証研究」徐一平・菅原清志編『日本学研究』(21), 北京: 学苑出版社, 344-351. (中国語)
- [ 2 ] 天野郁夫, 2009, 『大学の誕生』中央公論新社. (=2011 黄丹青・竇心浩等訳『大学的誕生』南京大学出版社) 共訳
- [ 5 ] 關於日語專業畢業生去向選択的實証研究 (中国語)
- [ 6 ] 「中国の外国語学科の卒業生のキャリア」(研究テーマ)
- [ 7 ] [TA]
  - 2015年度 社会学理論 (鵜飼孝造)
- [10] 上海外国語大学日本語学科卒業 (2009)  
上海外国語大学日本語専攻修士課程修了 (2012)  
法律事務所勤務 (2012~2015)

同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程入学（2015）

**[博士前期課程]**

**吉田 愛梨**（ヨシダ エリ／Yoshida Eri）

- [2] 2015 「中高年女性のパーソナル・ネットワーク——別居子との関係性を中心に——」『評論・社会学』115：43-74（共著：吉田愛梨・鯉坂学）
- 2016 「パーソナル・ネットワーク論再考——『コミュニティ幻想』・『夫婦制家族理念』からの脱却をめざして——」『同志社社会学研究』20：35-50
- [3] 2016 「中高年女性のパーソナル・ネットワークの地域比較－足助・太秦・千里を事例にして」第41回地域社会学会大会（桜美林大学）
- [5] 「現代日本の大都市圏における社会関係の探求－中年期・高齢期女性のパーソナル・ネットワーク調査より－」
- [7] [TA]  
2015年度 社会学演習Ⅱ（DEBNAR MILOS）  
2016年度 社会学演習Ⅱ（DEBNAR MILOS）  
2016年度 社会調査実習Ⅱ（中村 圭）
- [9] 地域社会学会
- [10] 同志社大学社会学部社会学科卒業（2015）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学（2015）

**房 艶旭**（ボウ エンキョウ／Fang Yanxu）

- [5] 障害者・当事者向け防災リテラシー尺度の開発
- [10] 河北工業大学外国語学部卒業（2013）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学（2015）

**賈 俊**（カ シュン／Jia Jun）

- [10] 東華理工大学情報システム学科 工学学士取得（2011）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学（2015）

**俞 璋**（ユ イ／Yu Wei）

- [5] 『防災教育の効果を測る児童生徒向け防災リテラシー尺度に関する研究－滋賀県防災キャンプのデータをもとに－』
- [7] [TA]  
2015年春学期社会調査入門（武田祐佳）  
2015年秋学期家族社会学（立木茂雄）  
2016年秋学期家族社会学（立木茂雄）

- [ 8 ] 2015 「地域を守る・祭を守る特別な存在－本能消防分団分団長 杉下浩教氏へのインタビュー」  
『同志社大学社会調査実習報告書』181-193 頁（共著：房艶旭、兪璋）
- [10] 中国江蘇省三江学院日本語学部学士学位取得（2012）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学（2014）

**趙 伊男（チョウ イナン／Zhao Yinan）**

- [ 5 ] 「専門的・技術分野に従事する外国人労働者の移住に関する一考察——日本における中国人を対象に」（仮）
- [ 7 ] [TA]  
2015 年度 社会学演習Ⅲ（森川真規雄）  
2016 年度 社会学演習Ⅲ（森川真規雄）  
2016 年度 秋学期社会研究法 A（藤本昌代）
- [10] 大連外国語大学卒業（2014）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学（2015）

**金 漢拏（キム ハンナ／Kim Hanna）**

- [10] 立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部卒業（2011）  
立命館大学大学院国際関係研究科国際関係学専攻博士前期課程修了（2014）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学（2016）

**朱 宥曦（シュ ユウギ／ZHU YOUXI）**

- [ 7 ] [TA]  
2011 年度 パソコン入門+パソコン応用 A（京都学園大学）  
2012 年度 パソコン入門+パソコン応用 A（京都学園大学）  
2014 年度 情報処理実習 I-2（京都学園大学）  
2014 年度 プログラミング BⅡ（京都学園大学）  
2016 年度 教育社会学－1（尾嶋史章）
- [10] 中国江蘇省鎮江市実験高級中学卒業（2011）  
京都学園大学人間文化学部国際ヒューマンコミュニケーション学科卒業（2015）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻入学（2016）

**岳 寧静（ガク ネイセイ／Yue Ningjing）**

- [ 7 ] [TA]  
2016 年春学期災害社会学（立木茂雄）
- [SA]  
2016 年秋学期国際社会学（板垣竜太）

- [10] 中国ハルビン師範大学東語学院日本語教育学部学士学位取得（2015）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学（2016）